

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
 (購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行人 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

主役は市民の皆さんです!

さの秀郷まつり 8/12(土) 13(日)



レーザーラモンの爆笑ライブは必見

夏の一大イベント「さの秀郷まつり」が、八月十二日(土)と十三日(日)の二日間、夕方から九時までJR佐野駅周辺の各会場で開催される。十二日(土)は、浦安の舞、和太鼓演奏によるオープニングを皮切りに、八木節や神楽などの郷土芸能、恒例の市民総おどり、よさこいなどが行われる。お笑いライブは注目。テレビなどで人気絶頂の「レーザーラモン」が繰り広げるステージは見逃せない。十三日(日)は佐野市キヤンペーンスタッフコンテスト&大抽選会などを実施。みこし・おはやしパレードでクライマックスを迎える。お問い合わせは、同まつり実施本部事務所(☎三二一六八八九)まで。なお、予定は変更になる場合があります。ご了承ください。(五十嵐)



前副会頭・現議員 山中清氏 逝去

八十四歳でした。告別式は、七月二十一日(金)にホクサンリホール堀米で執り行われ、亀田会頭が別れを惜しむ弔辞を述べました。

故山中氏は、昭和四十年四月に当所の議員に就任、昭和五十年からは常議員として、平成八年四月からは副会頭として、さらに平成十六年十一月に再び議員に就任し、三十九年の永きにわたり商工会議所運営と地域経済の発展にご尽力されました。ここに慎んでご冥福をお祈り申し上げます。(五十嵐)



退任挨拶

専務理事 熊倉章夫

会員・議員・役員の皆様には、永年にわたりご指導ご鞭撻賜り有難うございました。心よき感謝申し上げます。会員の皆様は、佐野商工会議所の発展を祈念申し上げ、退任の挨拶に代えさせていただきます。(五十嵐)

平成十八年七月三十一日

8/13(日) 14:00▶18:30
佐野どこでもカード会 大抽選会
 抽選に参加された方全員にお菓子をプレゼント!
市役所南側駐車場内
 賞品が終わり次第終了となります。

主なイベントスケジュール

8/12(土)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
			浦安の舞	赤見つ子八木節	和太鼓の競演	市民総おどり	レーザーラモン	お笑いライブステージ
			市民ステージ	なかよしプレイランド	グループ&グループライブステージ	フリーマーケット		

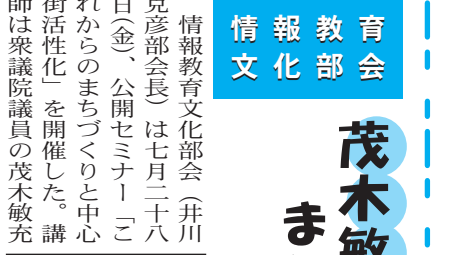
8/13(日)	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
						THE CATERPILLAR	大抽選会	キャンベーンスタッフ
					市民ステージ	なかよしプレイランド	みこし・おはやしパレード	佐野どこでもカード会大抽選会
					グループ&グループライブステージ	フリーマーケット		



第43回商工会議所議員大会に向け 要望事項の最終案を検討

栃木県商工会議所連合会は七月十三日(木)に第三回政策委員会を開催、当所から矢島副会頭、熊倉専務理事、柳澤常議員が出席した。これまで政策委員会起草小委員会にて平成十八年度第四十三回議員大会に向け、関係機関に提出する要望事項を取りまとめた。佐野からは、新規に①佐野サービステリアへの普通自動車向けETC料金の設置、②県南地域における南北軸道路の建設推進と渡良瀬川新架橋の建設、③商工団体の連携及び合併について、④天然ガス自動車導入について提案。また、①北関東自動車道の早期開通は継続して要望している。

なお、第四十三回議員大会は九月四日(月)に宇都宮市の栃木県総合文化センターで開催される。(五十嵐)



教育文化情報

茂木敏充氏が まちづくり3法のポイント語る

情報教育文化部会(井川克彦部会長)は七月二十八日(金)、公開セミナー「これからのまちづくりと中心街活性化」を開催した。講師は衆議院議員の茂木敏充氏。茂木氏は、自民党中心市街地再活性化調査会まちづくり3法見直し検討ワーキングチームの常任幹事を務めている。

現行都市計画の問題点を指摘し、一年かけたまちづくり3法の見直し作業と通常国会での抜本改正の経緯を説明。これからのまちづくりには、大型店の郊外出店

経営者の手帳から



我が家には飼っている猫が二匹いる。一匹は千葉のゴルフ場で、もう一匹は都内の路上でカラスに追いかけて危うく命を落とそうになっていた猫である。命の恩人、とまでは思っていないが、そんなそぶりも良いが、そんなそぶりは少しも見せず、悠々自適、気の向くままに生きていく。そんな猫の様子を見ていてつくづく羨ましく思えることは、全く自分本位で欲求のおもむくまま一心不乱に向かっていることである。悪く云えば、先のこと周りを考えないと言ってしまうかもしれない。

C.S.R.やコンプライアンス等、企業や経営者には益々厳しく目が向けられるようになってきた。時に、我が家の猫のように生きられたらストレスが少なく済むのだろうなと思うことがある。これからの時期、私も鉱山の業務にとつて一番気掛かりなことは、労働災害や自然災害を起こさない、巻き込まれないと云うことである。今年も、七月の全国安全週間を機に、職場環境や作業手順の見直し、安全意識の高揚を図るも、梅雨末期や台風の影響による集中豪雨等、心配は尽きない。日頃の備えが何より大切である。性格上、他のことは優柔不断で先送りしがちであるが、安全対策だけは我が家の猫を見習って一心不乱万全を期したいと思うこの頃である。

常議員 藤沼恒男
 (好備業代表取締役社長)

を規制する改正都市計画法の施行(ブレイキの政策)と、中心市街地活性化計画の重点的支援(アケセルの政策)が必要だと語った。(金子)

社会保険相談8/17(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室 協力事業所 社会保険委員会佐野支部・佐野北支部、佐野商工会議所